

国保東庄病院経営強化プラン進捗状況について（令和5年度実績）

プランの名称	国保東庄病院経営強化プラン
策定期期	令和5年3月（令和4年度）
対象期間	令和5年度から令和9年度まで
内部点検	令和6年7月12日（内部点検委員会）
外部点検評価	令和6年7月17日 （東庄町国民健康保険運営協議会）

点検・評価

1. 役割・機能の最適化と連携の強化

- ・療養病床を介護医療院に転換するための様々な準備を行った。
- ・医療機能及び連携強化の目標について、以下の実績となった。

目標項目	R5 目標	R5 実績
救急患者数（人）	250	461
訪問診療件数（件）	55	62
通所リハビリ件数（件）	315	320
患者紹介件数（件）	520	599
患者逆紹介件数（件）	420	461
研修医受入件数（件）	24	19

- ・町広報紙で、病院スタッフによる医療に関する記事を掲載し、情報の発信を行った。

2. 医師及び医療スタッフの確保と働き方改革

（1）医師及びスタッフの確保

- ・医師確保のため、町ホームページに求人情報や奨学金等貸付制度の目的や募集要領を掲載しPR活動を行った。
- ・千葉県国民健康保険直営診療施設協会、全国自治体病院協議会に求人情報を掲載し、医師募集を行った。
- ・看護補助者定着のために、勤務時間の要望に可能な限り対応した。
- ・旭中央病院と千葉大学医学部附属病院の臨床研修協力施設として登録を行い、旭中央病院からは臨床研修医の受け入れを行った。
- ・旭中央病院、千葉大学医学部附属病院及び君津中央病院と総合診療医研修プログラムの連携施設として登録を行った。

（2）医師の働き方改革への対応

- ・令和6年4月1日から、医師にも時間外労働時間の上限規制が適用されることに対応するため、宿日直許可を取得した。

3. 経営形態の見直し

- ・今後の経営状況を鑑み検討を進める。

4. 新興感染症の感染拡大時に備えた平時からの取組
 - ・引き続きマスクの着用や手指消毒を徹底し、感染拡大防止に努めるとともに、消耗品の在庫管理に気を配った。

5. 施設・設備の最適化
 - (1) 施設・設備の適正管理と整備費の抑制
 - ・受水槽更新工事、真空式温水機の更新工事に加え変電設備の長寿命化を図るため屋根の板金化改造工事を行った。

 - (2) デジタル化への対応
 - ・厚生労働省の医療情報システムのガイドライン等を踏まえ、情報セキュリティ対策を徹底した。また、マイナンバーカードの保険証利用のPRに努めた。

6. 経営の効率化等
 - (1) 数値目標
 - ・別添令和5年度東庄町国民健康保険東庄病院事業決算報告書のとおり

 - (2) 目標達成に向けた具体的な取組
 - ・令和6年4月1日の介護医療院転換へ向け、介護職員をはじめ必要な人材確保に努めるとともに、研修等に参加し人材の育成にも努めた。

7. 点検・評価・公表（東庄町国民健康保険運営協議会）